

(参考1) ぐんま天文台の施設構成

(1) 建物関係

- ・本館、観測ドーム（11m及び7m）、観察用望遠鏡棟
- ・屋外モニュメント
ストーンサークル（英国のストーンヘンジを模したもの。日出・日没の太陽の位置を観測）
ジャンタルマンタル（18世紀インドの天体観測施設群）

(2) 望遠鏡・観測装置等

- ・150cm望遠鏡（11mドーム）
口径150cmの反射式望遠鏡（経緯台式）1台
- ・65cm望遠鏡（7mドーム）
口径65cmの反射式望遠鏡（赤道儀式）1台
- ・観察用望遠鏡（スライディンググループ）
口径25cm反射式望遠鏡に15cm屈折式望遠鏡を同架したもの（赤道儀式）4組
口径30cm反射式望遠鏡に15cm屈折式望遠鏡を同架したもの（赤道儀式）2組
- ・移動式望遠鏡
口径10cm屈折式望遠鏡（赤道儀式）5台、20cm反射式望遠鏡（赤道儀式）5台
- ・観測装置
近赤外線撮像・分光装置、可視光撮像・分光装置、高分散分光器等

【屋外モニュメント】

イギリスやインドの昔の天体観測施設を復元したものです。自由に見学できます。また、土曜・日曜・祝日に行われる「屋外モニュメントツアー」では、職員と一緒に歩きながら、これらのモニュメントの使い方などを解説いたします。



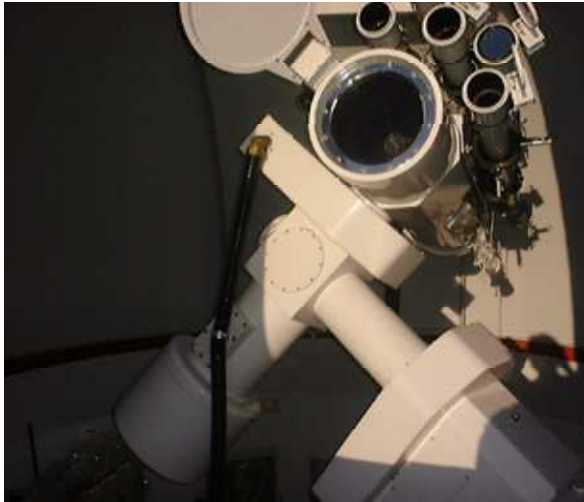
ストーンサークル



サムラートヤントラ（日時計）

【太陽望遠鏡】

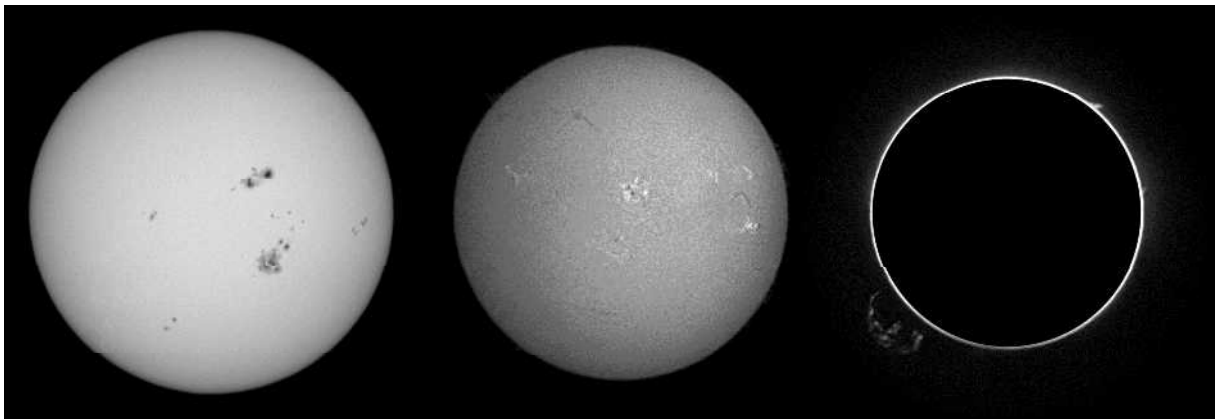
昼間、天気が良い時にはその時の直径 1m に拡大された太陽表面や、彩層、プロミネンスの様子などを観察することができます。



太陽望遠鏡



展示コーナーの様子



白色全体像

H α 全体像

プロミネンス全体像

【2階展示室】

2階展示室の奥には図書コーナー、キッズ・コーナーとパソコンコーナーがあります。天文に関する書籍を自由に閲覧したり、塗り絵や折り紙、天文クイズに挑戦できます。



展示室



キッズ・コーナーと図書コーナー

【150cm望遠鏡・65cm望遠鏡】

国内で有数の大きな口径を持つ 150cm 望遠鏡では、土・日・祝日に行われる館内案内ツアーで望遠鏡を動かして中の仕組みを解説しています。金・土・日・祝日の晴天夜には観望会を行っており、職員の解説を聞きながら天体を観察することができます。



150cm 望遠鏡



65cm 望遠鏡

【観察用望遠鏡・移動式望遠鏡】

主に、講習会で資格を取得した人が夜間の観測体験時間で使う望遠鏡です。天体撮像に適した冷却 CCD カメラも使うことができます。また、自分で観測機材を持っている人は、機材を持ち込んで望遠鏡スペースで観測することができます。



観察用望遠鏡



移動式望遠鏡と望遠鏡スペース